

令和6年度産地生産基盤パワーアップ事業都道府県事業評価報告書

都道府県名

静岡県

I 産地パワーアップ計画（収益性向上タイプ）

1 成果目標

（1）生産コスト又は集出荷・加工コストの10%以上の削減

（2）販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標			達成率(%)	都道府県の評価				
					現状		目標			実績			
					年度		年度				年度		
小山町農再生協議会	63	アグリふじおやま地区	リーフレタス(施設野菜)	生産技術高度化施設導入によるリーフレタス栽培面積の増加	単位面積当りの販売額を10%以上の増加	R2	—	R5	50,692千円/10a	R5	0千円/10a	0.0%	施設の完成がR5.9月で、事業年度が10～9月であることから、令和5年度の実績はないが、現在は目標達成に向けて生産に取り組んでいる。今後も状況を注視し、目標を達成するよう支援していく。
浜松市担い手育成総合支援協議会	65	浜松市浜北区・北区	レタス 非結球レタス 枝豆	収益性の高い露地野菜産地の形成の推進 ①地域内の農用地集積・集約による露地野菜産地の形成推進 ②集出荷量・鮮度向上のための集出荷貯蔵施設整備による単位面積当りの販売額の増加	単位面積当りの販売額を10%以上の増加	R2	レタス 321,116円/10a 非結球レタス 357,414円/10a 枝豆 224,367円/10a 平均 296,242円/10a	R5	レタス 363,231円/10a 非結球レタス 435,925円/10a 枝豆 284,835円/10a 平均 357,644円/10a	R5	レタス 366,325.6 非結球レタス 438,707.4 枝豆 301,134.5 平均 368,722.5	レタス 107.3% 非結球レタス 103.5% 枝豆 126.9% 平均 112.5%	施設整備により作業効率化による生産体制の強化が図られ、価格補正を行った結果、全ての作物で目標を達成することができた。面積、出荷量については目標値には達しなかったが、令和6年度に約8ha、令和7年度に約5.6haの作付面積の増加が図られ、令和7年度までに目標達成できる見込み。
浜松市担い手育成総合支援協議会	66	浜松市南区西島町	パプリカ	高度な生産施設を整備し販売額10%以上の増加に取り組む	販売額の10%以上の増加	R2	—	R5	189,000千円	R5	189,365.5千円	100.1%	施設整備により高度な環境制御技術を活用した生産体制が確立され、価格補正を行った結果、目標を達成することができた。出荷量及び販売単価は目標値には達しなかったが、高度な環境制御下で得られた栽培経験や生産データ等の蓄積をふまえ生産環境全般の改善に取り組んでいることから、令和6年度は目標達成できる見込み。

（3）契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標			達成率(%)	都道府県の評価				
					現状		目標			実績			
					年度		年度				年度		
菊川市担い手育成総合支援協議会	64	菊川市	レタス 非結球レタス ブロッコリー	規模拡大によって増加する農産物の集出荷作業の一元化を図るため、集出荷貯蔵施設を整備する。また、品質管理の徹底を図るため、鮮度保持装置を有する冷蔵庫と真空冷却機を整備する。	契約栽培の割合の10%以上の増加かつ50%以上とする	R2	38.3%	R5	72.1%	R5	38.8%	1.4%	新型コロナの影響により、当初の計画よりしゅん工が遅れたことで、目標達成に至らなかった。集出荷施設の完成に伴い、生産量を拡大するとともに、販売先との商談を積極的に進めることができるため、目標達成の見込みは十分あるものと考えられる。

（4）需要減が見込まれる品目・品種から需要が見込まれる品目・品種への転換率100%

（5）農産物輸出の取組（直近年の輸出実績がある場合の輸出向け出荷量又は出荷額の10%以上の増加、新規の取組の場合又は直近年の輸出実績がない場合の総出荷額に占める輸出向け出荷額の割合5%以上又は輸出向け年間出荷量10トン以上）

（6）労働生産性の10%以上の向上

（7）農業支援サービス事業者の利用割合の10%以上の増加かつ50%以上とすること